第64回 日本生殖医学会学術講演会・総会 2019年11月9日 (土)

市民公開講座 「ひとりひとりの希望が叶う社会であるためにし

人が集まる、 魅力あるまちとは

いずみ ふさほ

明石市長 泉 房種 (社会福祉士・弁護士)

はじめに ~自己紹介~

泉房穂(いずみ ふさほ)

- 1963年 明石生まれ
- ▶ 社会福祉士
- ▶ 弁護士
- → 元 衆議院議員 超党派での議員立法制定に奔走
- → 元 NHKディレクター
- 2011年より明石市長(現在3期目)
- 柔道3段、手話検定2級、明石タコ検定初代達人



2「魅力あるまち」とは

魅力あるまち - やさしいまち

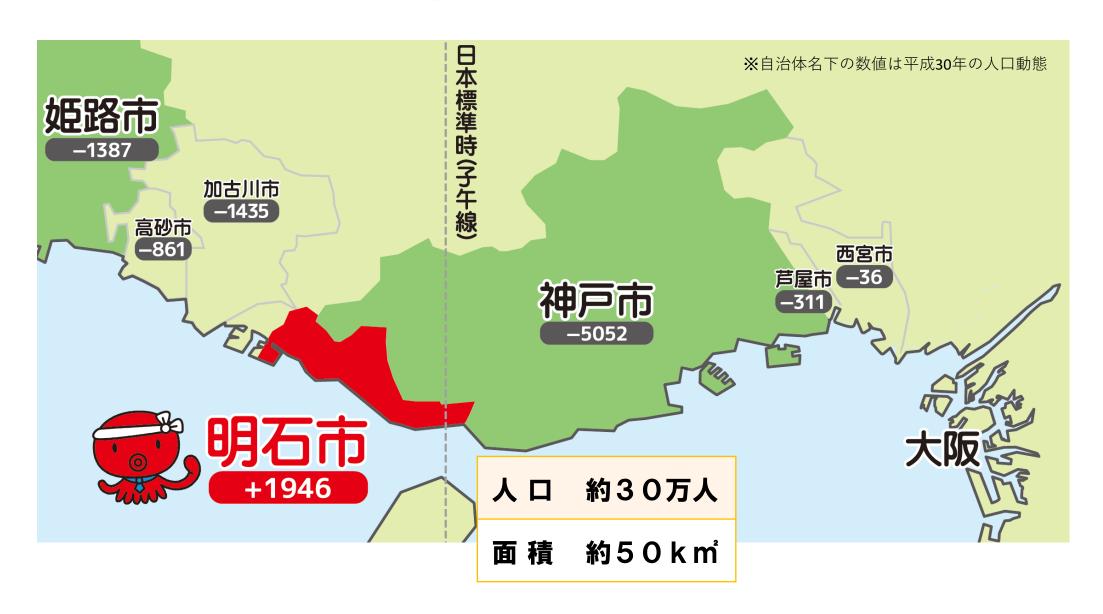
"人々の営み"に光をあてたまち

⇒ "ひとりひとりの希望が叶う"

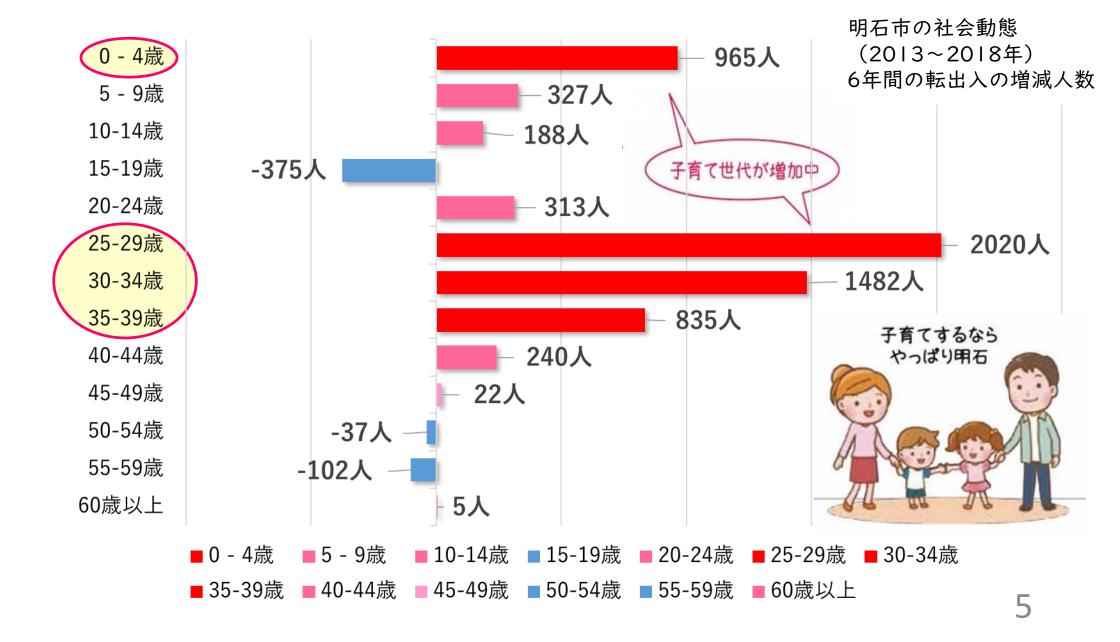
まち



明石市の紹介



子育て層の転入が顕著



やさしいまち 明石









「あかしのまちの好循環」が加速しています



出生数4年連続増加!

人口

地域経済の活性化

来る人(交流人口)

4割増加!



全国から注目されています

明石市の先進的な取り組みは全国から注目を集め ています。昨年、明石市へ視察に訪れた人は前年の 約2倍に上りました。

行政視察の人数

H27 H28 H29 (各年1月~12月の人数)

257

746

こどもを核とした まちづくり P04

こども総合支援条例

障害者配慮条例

5 位 犯罪被害者支援 PIO

(平成29年1月~12月調べ)

にぎわい

明石のまちの 好循環

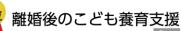
財源

市税収入6年連続増加

視察種目別ランキング









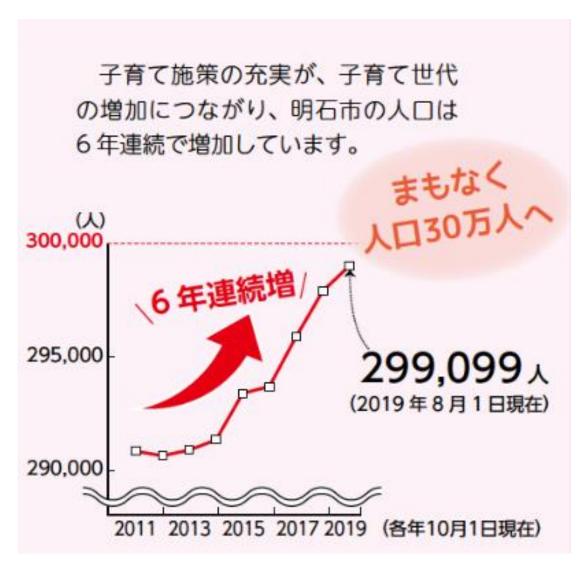




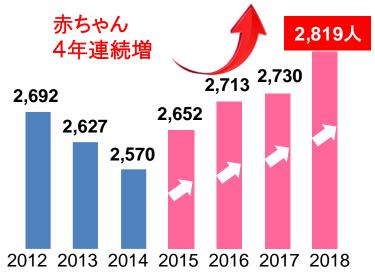


施策

6年連続増加 年間約2000人増



出生数、出生率の増加 <u>4年連続</u>



合計特殊出生率

| 明石市 | 1.64 |
|-----|------|
| 兵庫県 | 1.47 |
| 全 国 | 1.43 |

にぎわい

明石駅南側の人通りが急増



多くの人が行き交う明石駅前

平成28年、全面的に リニューアルした明石駅前。 人通りが大幅に増加し、 図書館や新しい店舗も オープンするなど、まちが 明るく生まれ変わりました。

駅南への新規出店が 2倍 地価は6年連続で上昇*

住宅需要の増加 <u>+785戸</u>

1,889戸(H24)→ 2,674戸(H28)新築戸数

商店街の賑い(中心市街地)

・来訪者 <u>+13, 465人</u>

19,650人(H27) → 33,115人(H30)

新規出店 <u>+200%達成</u>
(年12店舗 → 24店舗)



※新規出店=平成27年と平成29年の 国道2号南側商店街の店舗変化の比較。 地価=商業地平均価格(県「地価公示」より)

財源 税収増加で 財源確保へ







▶ さらなる施策の充実 魅力の向上へ





市民満足度が大きく向上!



まちづくり市民意識調査

♦♥明石が好き♥♥



2019年

90.8%

「明石のまちに 愛着を感じる」と 回答した人の割合

2014年

80.6%



2019年

91.2%

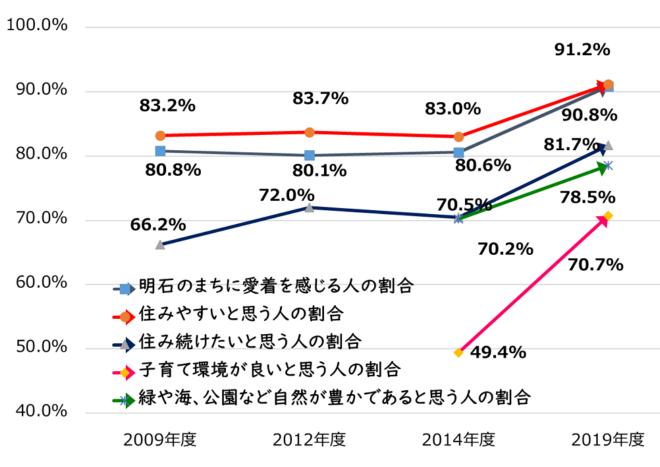
「住んでいる地域が 住みやすい」と 回答した人の割合

2014年

83.0%



市民意識調査の結果(明石市総合戦略の数値目標)



| 項目 | 2014 | 201 <i>9</i> | 2019 |
|---------------------------------|-----------|--------------------|-----------|
| | 年度 | 年度 | 目標値 |
| 明石のまちに愛着を | 80.6 | 90.8 | 85.0 |
| 感じる人の割合 | | % 7 | % |
| 住みやすいと | 83.0 | 91.2 | 88.0 |
| 思う人の割合 | % | % 7 | % |
| 住み続けたいと | 70.5 | 81.7 | 75.0 |
| 思う人の割合 | % | % / | % |
| 子育て環境が良いと | 49.4 | 70.7 | 55.0 |
| 思う人の割合 | % | % / | % |
| 緑や海、公園など 自然が豊かであると 思う人の割合 | 70.2 % | 78.5 % 1 | 75.0 % |

すべての人に「やさしい」まちづくり

⇒ こんなところが 評価されています

1位 子育て環境の充実

- 中学生以下の医療費無料
- 保育料第2子以降無料
- 公共施設の入場料 無料



本のまちの推進

- あかし市民図書館
- 2台体制での



3位

良好な 都市環境の整備

明石駅前再開発



人々の

「暮らす」「育てる」

に特化したソフト施策











3 "人" にやさしいまちづくり

すべての人にやさしいまち宣言

明石市は、市制施行IOO周年を契機に、

次なるIOO年を見据えて、持続可能な社会の実現に向けて、

「誰にもやさしいまちづくり」を一層推進し、

全世界が取り組む目標であるSDGsの理念を反映した

「いつまでも」「すべての人に」「やさしい」まちを

創造していくことを宣言いたします。



20|9年||月|日明石市長 泉 房穂

こども総合支援

すべての子どもたちを まちのみんなで 本気で応援する

虐待防止・社会的養育の充実

- 児童相談所の設置 · 国基準の2倍の職員を配置
- あかし里親100%プロジェクト 全国初
- 児童養護施設等と連携した養育支援

早期の気づきと支援

- 妊娠期から子どもを支援・妊婦全数面接
- 子どもの健康を100%確認・乳幼児全数面接
 - 全28小学校区に開設・あかし版こども食堂

子育てを応援

- 所得制限なし・中学生までの医療費無料化
- ・所得制限なし・第2子以降の保育料無料化・中核市規模では全国初

学びを応援

·アウトリーチ支援 ·24時間相談ダイヤルなど

- 中学校給食の全校実施
- 30人学級の導入 まずは小学校1年生から
- 本のまちの推進 ・駅前に図書館新設・ブックスタート&ブックセカンド(県内初)

寄り添う支援

- 離婚前後の養育支援 全国初
- 児童扶養手当の実質毎月支給 全国初
- •無戸籍者支援 全国初



高齡者支援

みんなの給食

一人暮らしのお年寄り(65歳以上)に あたたかい給食を提供

- 《 参加者の声 》
- 「外出する機会が増えました」
- 「一人で食べるよりもみんなと
 - 一緒に食べると楽しいですよ 」



→ 安心して暮らせる地域づくり

障害者支援 ~当たり前を変えたい~

・ 手話言語・障害者コミュニケーション条例の制定 を



- **障害者配慮条例**の制定
- 公的助成制度の創設



まちの風景が変わっています











犯罪被害者支援

総合支援条例 明石市犯罪被害者等の支援に関する条例

- ▷ 総合的支援(相談/生活/経済的)
- ▷ 立替支援金制度の創設



▷二次被害防止を明記

更なる支援拡充のため、2018年4月条例改正

- ▶立替支援金の対象拡大
- ▶ 再提訴支援
- ▶真相究明支援









明日被害に遭うかもしれない

「すべての市民」のためのセーフティネット施策

更生支援 ~おかえりの言えるまち~

- ・<u>更生支援ネットワーク会議</u>の創設 (司法・行政・地域が連携して再犯防止)
- ・**あかし更生支援フェア**の開催
- ・<u>更生支援及び再犯防止に関する条例</u>の制定
- <条例のポイント>
 - ▷ 条例名:更生支援?再犯防止?
 - >関係機関等の役割・連携
 - ▷ 地域社会における共生
 - ▷地域活動への参加促進
 - ▷市民の理解と民間への援助

条例制定は**ゴール**ではなくスタート!

あかし更生支援フェア



【参加した市民の声】 もっとこういう取り組みを広めていって欲しいし、頑張ってほしい。



江川 紹子 氏

明石はリーディングシティ! これからの取り組みにも 期待しています

手を伸ばせば本に届くまち

- ・本はやさしさ、勇気
- ・お金がないときこそ公が本を買う。図書館は「自分の本棚」
- ・<u>ブックファースト / ブックセカンド</u>
- · **絵本保育士**の養成



保育所、幼稚園、こども食堂、放課後児童クラブ、高齢者施設、病院など 市内すみずみまで巡回









まち全体にやさしさが 広がっています







4 やさしい社会を明石から

やさしい社会

- = 魅力ある社会
- ひとりひとりの希望が叶う社会





"明石から"とは・・・

- ① 国を待つことなく明石から
 - …市民により近い基礎自治体から始める
- ②明石から全国に
 - …明石市でできることは、 ほかの自治体でもできる



昨日までと同じ明日ではない



社会や個人の抱える課題の 複雑化、多様化

自治体の役割

→ 時代・市民ニーズに即した 施策に率先して取り組むこと

「やさしいまち」は「強いまち」

